

정리해고철폐



# サンケン電気本社

## に整理解雇を撤回させよう!

韓国サンケンは、日本のサンケン電気(本社:埼玉県新座市)の韓国における100%子会社として1974年に韓国南部の馬山自由貿易地帯に設立されました。主にLED照明器具などを生産してきました。

### ✓赤字のつけを労働者だけに負わせて良いのか

会社は、経営悪化を理由に、今年3月31日に、生産部門を廃止し外注生産に転換し営業専門会社として再編するために、9月30日付けで生産現場の労働者全員を整理解雇すると通告してきました。会社側は4回にわたる交渉でも「社外秘」という理由で「経営上の困難」について資料を全く示しませんでした。

またその間4回にわたり一方的に希望退職を強要し、労働者に大きな不安を与えました。それと共に5月12日には一方的に「強制休業」を宣言し、労働者たちを工場から追い出したのです。9月7日、14回目の交渉を終えると、工場整理のために労組事務所の明け渡しを通告してきました。労組側は19日からテントろう城に入っています。

### ✓この整理解雇は違法不当な解雇です

そしてついに会社は、「緊迫した経営上の必要性」もなく「解雇回避の努力」もないままに9月30日、残った労働者全員(35名、全員組合員)を整理解雇したのでした。今まで経営危機をもたらした経営陣は何ら責任をとらずに、いかなる苦痛の分担もしていません。す

べての犠牲をそっくりそのまま現場労働者に転嫁する破廉恥で不道德な整理解雇です。この整理解雇は、団体協約41条(雇用安定委員会)、44条(労働組合との合意)、45条(経営上の理由による解雇制限)、46条(職場安定維持)に違反する違法不当な解雇です。

## ✓ 解雇は殺人です

会社は、整理解雇の名分を整えるために、日付を替えて2回も解雇予告通知書を各家庭に送りました。家に一人でいた幼い子供と年老いた両親、妊娠した妻が解雇通知書を受け取って衝撃を受けました。出産や病気で休職中の労働者にも解雇通知書が送られ、途方もない衝撃を与えました。

韓国では「解雇は殺人」という言葉があります。実際に解雇によって生きる術を根こそぎ奪われる絶望的な状況で、自ら命を断つ事例が頻繁に起こって

り、解雇者本人や家族たちの苦痛が極まっているからです。

韓国サンケン労組は、韓国で整理解雇阻止のためにあらゆる闘い、努力をしてきました。しかし9月30日に整理解雇が断行されてからは、韓国でこれ以上闘いしても埒が明かないためにやむ負おえず、日本の本社に解雇撤回を求めて、日本に来て闘っています。組合の代表団は解雇が撤回されるまで帰ることはできません。

## ✓ サンケン電気は整理解雇を撤回しろ

サンケン電気は、韓国の経営は韓国で責任を負うべき問題として、責任を回避しています。

しかし韓国サンケン、日本のサンケン電気と、コンピューターネットワークで一つに繋がっており、韓国の経営陣を日本の株主総会で決めています。

従って韓国サンケンの主要な決定は必ず日本の

サンケン電気の承認の下に行われるのであり、日本のサンケン電気が、韓国サンケンの整理解雇を、責任をもって解決しなければなりません。

労働者・市民の皆さん、韓国サンケン労組の解雇撤回闘争に多くのご支援・ご協力をお願いいたします。



## 韓国・全国金属労働組合 慶尚南道支部 韓国サンケン支会

大韓民国 慶尚南道 昌原市上南洞28-1 TEL.055-267-1255

## 日本連絡先:韓国サンケン労働組合を支援する会準備会

東京都台東区上野1-12-6 3階 中小労組政策ネットワーク気付

TEL. 03-5816-3960 fax. 03-5812-4086

## 韓国サンケン労組を支援する会結成集会

・日時: 11月17日(木) pm6:30~ ・場所: 文京区民センター2A(2階)

東京都文京区本郷4-15-14

(都営地下鉄「春日」A2出口徒歩2分、

又は東京メトロ「後楽園」4b出口又は6番出口徒歩5分)

